

3 整備主体と運行主体

北大阪急行線延伸事業では、1本の延伸線を北大阪急行電鉄と箕面市が区間を分けて整備します(図1.3.1)。

千里中央駅から箕面船場阪大前駅手前までの区間は北大阪急行電鉄が整備し、箕面船場阪大前駅から箕面萱野駅までの区間については箕面市がコンクリート構造物や駅舎などのインフラ部、北大阪急行電鉄がレールや駅内装などインフラ以外の鉄道設備を整備します。

整備後の鉄道の運行は、北大阪急行電鉄が行います。

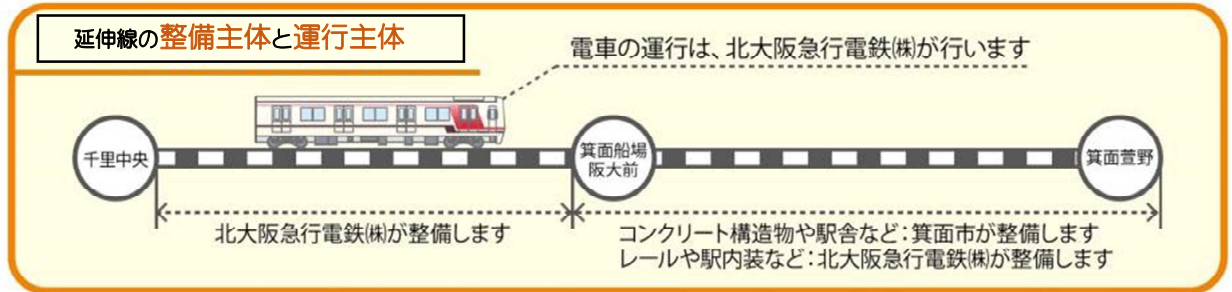


図 1.3.1 延伸線の整備主体と運行主体